

Digest of Science of Labour

労働の科学

September

2025

Vol. 80, No. 9



人の形(II) / 本城義雄

特集

医療現場で働く人たちは今

特別インタビュー

日本医療労働組合連合会 佐々木悦子委員長に聞く

連載

タイプライターの歴史とタイピスト⑱

三宅章介

凡夫の安全衛生論議⑯

福成雄三

芸能従事者の今⑳

森崎めぐみ

巻頭言

人権を守ること
— 配偶者と労働災害

本多ミヨ子

AI 大格差

宮本弘暁 [著]

最先端の研究が明かす
仕事と給料の未来

「AI大格差」は、もう始まっている——あなたの仕事は、なくなるのか。それとも、価値が上がるのか。AIと雇用の未来を、歴史と最先端研究から解き明かす。 ●2,420円

推薦! (慶應義塾大学教授) 中室牧子氏
AI時代は「学び続ける力」



カーボンニュートラルの経済分析

大島堅一 [編著]

●3,740円

エネルギー安全保障と電力需給問題が重要な論点となるいま、課題の理解とともに新たな政策を提示する。



レジリエンス—変化をおこす力を編む—

生存科学叢書

●3,080円

地域の再生と生存

AI、気候危機、分断の時代——

清水美香 [編著] いま、自然・人・地域の「関係性の質」を問い直す。



DCDの支援を知る・分かる 行う・広げる

(発達性協調運動症)

手先や運動の不器用のある子どもを
みんなで支える

黒川駿哉 [編] 発達特性として手先や運動の不器用さをもつDCD。参加につなげるための、今日からできる小さな調整のヒントがここにある。 ●2,420円



実践! 児童発達支援ガイド

桑野恵介・館農幸恵 [著]

●2,750円

エビデンスに基づく支援で質の向上を目指して

発達特性として手先や運動の不器用さをもつDCD。参加につなげるための、今日からできる小さな調整。



こころの科学 HUMAN MIND 247号

2026.5 May

●1,496円

特別企画 どうして 大石 智 [編]
頑張りすぎてしまうのか?

一般に前向きな意味をもつ「頑張り」も、すぎてしまえば負の作用をもたらす。その背景やケアに活きる視点を多様な立場から探る。■「頑張り」が「すぎてしまう」私たち 他



日本評論社 〒170-8474 東京都豊島区南大塚3-12-4 TEL: 03-3987-8621 <https://www.nippyo.co.jp/>
※表示価格は税込価格です。

大原社会問題研究所雑誌

807号 2026年1月号 定価1,100円 (本体1,000円+税10%) 年間購読13,200円 (税込)

【特集】戦後80年 加害の記憶と追悼・継承をめぐる現在地 (2) ——博物館・資料館・記憶追悼運動の歴史と継承

市民による市民のための高麗博物館 戸田光子・荻原みどり・加藤 真
長崎人権平和資料館の歩み 新海智広
筑豊の在日朝鮮人をめぐる記憶・追悼・継承——キム・グアンヨル 金光烈, 横川輝雄の足跡をめぐって 朴 康 秀

■書評と紹介

安周永著『転換期の労働政治——多様化する就労形態と日韓労働組合の戦略』 李 旼 珍
田中佑弥著『学校に行かない子どもの社会史——不登校とフリースクールの源流』 平塚真樹
杉本弘幸著『ヨイトマケとニコヨンの社会史——戦後失業対策事業・失対労働者研究序説』 大西祥恵
濱砂孝弘著『安保改定と政党政治——岸信介と「独立の完成」』 長谷川隼人

社会・労働関係文献月録/月例研究会 小野寺研太/所報 2025年9月

発行/法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 Tel 042-783-2305 <https://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

人権を守るといふこと——配偶者と労働災害

本多 ミヨ子

日本政府・入管庁の人権感覚はどうなっているのかと疑わざるを得ない出来事が、2つ立て続けに起きた。一つは日本人配偶者のビザ更新が不許可になったこと、もう一つは労働災害で休業中にそれまでと同じビザの更新が不許可になり、帰国を迫られたインドレストランコックの事例である。

日本人配偶者ビザが不許可になったのはベトナム人女性、それまでの配偶者ビザがなぜ今回は不許可なのか、いっしょに入国管理庁に理由を聞きに行くと、返ってきた答えは「夫が生活保護受給者だから」。

これはおかしな話である。生活保護は国民の権利である。日本人がその権利を行使したことを理由に、配偶者ビザが取り消されることなど理屈に合わない。配偶者ビザの最大で唯一の要件は「配偶者」であることはずで、それが満たされているのに、他の理由をつけてビザを与えないなどあつてはならない。

ましてやベトナム人の妻は日本滞在中に精神的に不安定になり、治療が必要な状態である。配偶者ビザを付与する条件の中に、「その他人道的に配慮する必要があるもの」との一文があり、「この条文を適用してビザを与えよ」と入国管理庁に要請してきたが、それが容れられず、

変わって与えられたのは30日間の「出国準備」、文字通り国に帰るための準備をする期間である。その期間を過ぎても帰国しない場合は、オーバーステイとして収容されてしまうこともあり得る。精神的に不安定な妻が、収容に耐えられるはずはなく、人権問題であり、看過できない。なんとか日本に残れる方策はないか探っている状況である。

もう一つのインド人コック（仮にAさんとする）の事例も、常識的に見れば、なぜ不許可になるかわからない事例である。Aさんがケガをしたのは、オーナーが運転する車で食材の買い出しに行った際、オーナーが交通事故を起こし助手席にいたAさんが大ケガをしたもので、ドクターヘリで病院に運ばれ手術を受けた。当然労働災害と認定され、休業し治療に努めてきた。肋骨を16本も折る大ケガで、治りも遅く、事故後1年以上経過した現在でもまだ仕事ができる状態ではない。労働基準監督署も休業を認め、休業補償を給付してきた。Aさんも一日も早く職場復帰できるよう、治療に専念してきた1年半だった。

在留資格更新の時期が来て、私もサポートしながらこれまでと同じ「技能」ビザを入国管理庁に申請した。問題なく更新できると思っていたが、出た結果は



ほんだ みよこ
首都圏移住労働者ユニオン書記長

「不許可」。Aさんといっしょに理由を聞きに行くと「この1年間、仕事をしていないから」と説明された。労働災害で休業しているのだから仕事をしていないのは当然のことである。しかも労働基準監督署という国の機関が認めて休業しているのに、同じ国の機関である入国管理庁が「仕事をしていない」ことを理由に「国へ帰れ」とは、こちらも理屈に合わない。その上、まだケガは治っておらず、国へ帰れば実質的に治療を中断せざるを得ないことになる。こんなことがあつてはならない。この事例ではなんとか「医療目的の短期滞在」に変更することができたが、大変な苦勞を強いられた。

配偶者ビザといい、労災時の更新といい、日本政府およびその行政部門を担う入国管理庁の人権感覚を疑わざるを得ない。人権が守られる入管行政を強く望む。



労働の科学

September
2025
Vol.60, No.9

巻頭言

俯瞰 (ふかん)

人権を守ること——配偶者と労働災害

1

本多 ミヨ子 [首都圏移住労働者ユニオン 書記長]

表紙作品：人の形（Ⅱ）／本城義雄

制作年：1993年

サイズ：1303×1303mm

材質：油彩・キャンパス

出品：第48回全道展

表紙デザイン：大西文字



医療現場で働く人たちは今

特別インタビュー

日本医療労働組合連合会 佐々木悦子委員長に聞く

日本医療労働組合連合会 5

Series

芸能従事者の今 (24)

芸能従事者の働き方と制度

—カンボジアとの国際対話— 森崎 めぐみ 11

「#教師のバトン」で伝わる (45)

教職員の過酷な勤務環境 藤川 伸治 15

タイプライターの歴史とタイピスト (19)

—高橋エスヴァイン三貴子教授による
ドイツ語タイプライターについての寄稿—

三宅 章介 18

Column

つれづれなるままに
今、気になるリチウムのお話 千葉 百子 37

凡夫の安全衛生論議 [疑問と思い込み] (16)
マネジメントシステムの認定・認証
～安全衛生管理を担う中で①～ 福成 雄三 40

労研アーカイブを読む (115)
Safety Firstと安全第一 (6)
安全第一と幸福増進 椎名 和仁 43

労働科学のページ 56

BOOKS

『職業がん』

職業がん研究の歴史と現在を簡明に解説 圓藤 吟史 61

『チョコレート イギリス史 企業フィランソロピーの源流』

「キットカット」の奥深い味わい 椎名 和仁 62

ろうけん川柳 63

次号予定・編集雑記 64

KOKEN

FFリップ

フィット性能で選ぶなら。

興研オリジナル

フィットを向上させる3次元構造のFFリップ

サカ中式

ハイテックシリーズ

顔のカーブに合わせたしなやかなFFリップは、
密着性が高く、顔の動きに追随しやすい設計のため、
顔に自然になじんで「ぴったりフィット」を実現します。

クリーン、ヘルス、セーフティで社会に

 **興研株式会社**